

情報公開文書

作成日 2022年7月24日

研究課題名

呼吸器疾患における各種肺細胞・肺血管構成細胞の役割に関する解析

承認番号： 353

1. 研究の対象

2018年4月～2024年3月に当院で治療を受けたまたは受ける予定の、慢性閉塞性肺疾患（COPD）・肺癌・間質性肺炎・肺高血圧症・慢性肺血栓塞栓症などの患者さんです。

2. 研究目的・方法

本研究では肺切除術・肺血栓摘除術・肺移植・気管支鏡検査を受けられる患者さんを対象として、検査／治療目的に切除した肺組織の一部と血液を用いて、各種肺細胞が肺疾患におよぼす影響を解析します。それにより、現在治療が難しいとされている、慢性閉塞性肺疾患（COPD）・肺癌・間質性肺炎・肺高血圧症・慢性肺血栓塞栓症などの治療法の開発を目指します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、右心カテーテル・肺動脈造影、心臓超音波、CT、レントゲン 等
試料：治療目的に切除した肺組織の一部と血液

4. 外部への試料・情報の提供

国内外を問わず、外部研究機関への検体およびデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

ウイーン大学循環器内科 責任者 Irene Lang 教授
筑波大学生存ダイナミクス研究センター・ゲノム情報生物学 深水昭吉 教授
富山大学和漢医薬学総合研究所研究開発部分 複雑系解析分野 金俊達 准教授
順天堂大学免疫病・がん先端治療学講座 森本幾夫 教授

外注検査を請け負う外部検査機関など
疾患や試料に応じて解析機関が変割る可能性があります。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科学 助教 川崎 剛
〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1
電話：043-222-7171 内線 5474 (呼吸器内科学)

研究責任者：千葉大学真菌医学センター 呼吸器生体制御学 (特任教授)

巽 浩一郎